



視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 山村 恵美子



下記のとおり、研修が終了したので報告します。

	会派代表者	 印	経理責任者	
視察議員	山村 恵美子			
期 間	平成 30年11月15日（木）～平成30年11月16日（金）			
研 修 先	高知県立県民文化ホール 高知会館			
研修用務	中国・四国地区社会教育研究大会高知大会			
研修主催	一般社団法人全国社会教育委員連合、中国・四国地区社会教育委員連絡協議会、高知県社会教育委員連絡協議会、第41回中国・四国地区社会教育研究大会高知大会実行委員会			

<p>概要及び所見</p>	<p>概要 社会の変化による人口減少、家族形態の変容、価値観やライフスタイルの多様化などにより、地域力の低下が懸念されているが、持続可能な地域社会の構築を目指し、人材育成を進め、地域の担い手を継続して確保していくため、社会教育の進化が求められている。</p> <p>本大会において「地域の小さな取組が、社会を変えていく。みんなが地域の担い手に。」の研究主題のもと、生涯学習・社会教育関係者等が互いの実践と研究に関する情報を共有し、これからの社会教育に推進に向けた取り組みについて協議し、今後の社会教育活動の新たな動きにつないでいく。</p> <p>所見 講演者、小松圭子さん、パネリスト各位の地域社会での実践発表。独自の取組が地域で雇用を生み出し、新たな人の流入と交流を生み出している。過去にある疲弊した地域社会の上に新たな力として参画している。新たな多様性を持つ人たちが地域へ定住することで今までにない地域性が生まれてくる。新たな社会教育の方向性も見えてくる。</p> <p>疲弊した地域に子どもたちを繋ぎとめたくない田舎の発想が過疎を招いてきたが、疲弊した田舎ととらえるのではなく、自然に恵まれ、広い敷地や耕作地でのびのびと生活して、子どももたくましく育てる意識を持った若い世代が地域のリーダーとして活躍することで、地域再生の光が見えてくる。</p> <p>地域社会へ新しい力とノウハウをどう拡散していくか、社会教育の力量が問われていると思う。過去に積み上げられた地域力と新しいマンパワーをつなぐ役目も社会教育に求められるところである。</p>
---------------	--